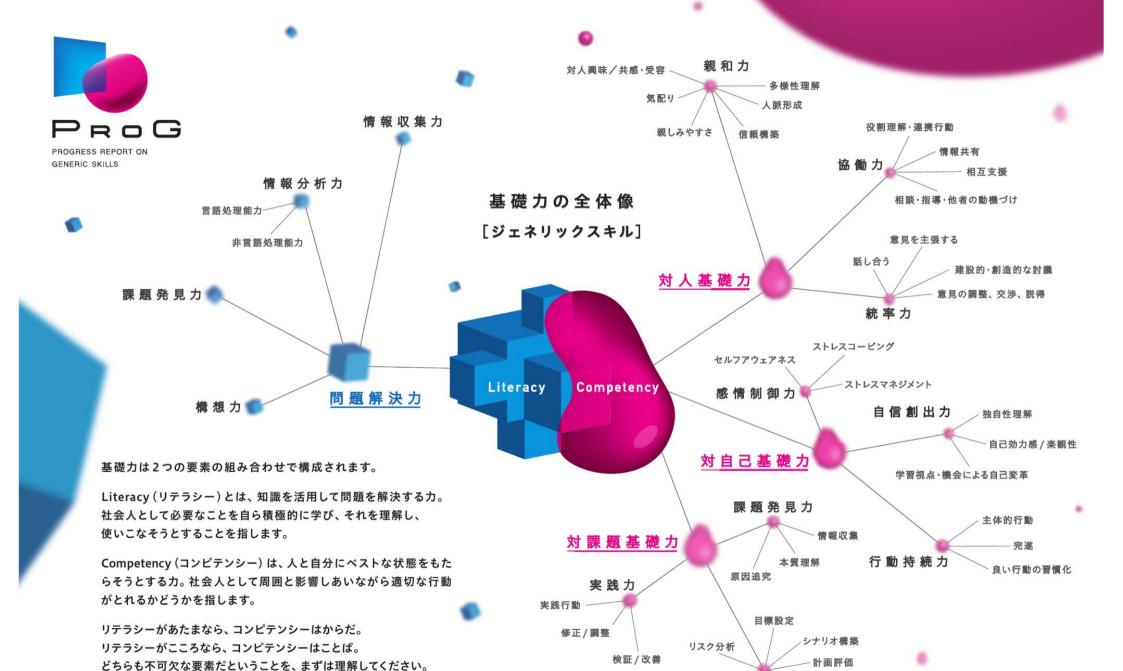


トヨタナオヤさんの結果報告書

[採点日] 2021年1月15日

[前回採点日] 2017年4月12日



■ Literacy 〈リテラシー〉: 知識を活用して問題を解決する力 ● Competency 〈コンピテンシー〉: 人と自分にベストな状態をもたらそうとする力

計画立案力

Literacy × Competency

全体傾向

リテラシーとコンピテンシーのバランス

学校の授業の中で知識を身につけることはとても大切なことですし、 また社会人として求められる力を意識しながら学生生活を送ること にも意義があります。リテラシーとコンピテンシーはバランスよく 身につけることが理想です。テスト結果から今の自分のタイプを 知り、今後の能力開発の参考にしてください。



今回 2021 年 1 月 15 日採点

※このページの成績はレベル1~7で表示しています。

前回 2017年4月12日採点



▶ トヨタナオヤさんの 全体傾向 >>>

あなたの能力開発状態は、リテラシー/コンピテンシーともに社会人デビューに向け十分なレベルにあります。 人生のいろいろな場面に遭遇し、機会から学ぶだけでなく、「なぜそうしたのか」「なぜできたのか」を論理的 に語ることができるあなたは、今後身の回りで起こる様々な出来ごとに対処できる態勢は万全。周囲の期待も 高まるばかりでしょう。しかし、一人前の社会人に対する世間の期待はレベルも方向性も様々。「上には上」 を実感する人生の先輩たちにも今後は大勢出会うはずです。どんな方向で自身を変化・成長させたいか、常に 目的意識を持ち続けることが、自分らしく活躍するための必須条件です。このレポートをよく読み、付録の「P ROGの強化書」をフル活用して、強みを更に進化させる独自の「キャラ立ち作戦」「バージョンアップ作戦」 を考えてみましょう。

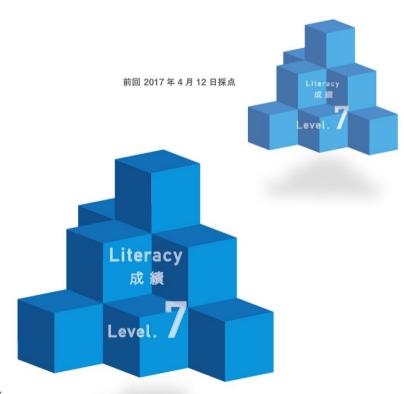
Literacy

リテラシー

リテラシーとは、知識を活用して問題を解決する力。 社会人として必要なことを自ら積極的に学び、 それを理解し、使いこなそうとすることを指します。

■トヨタナオヤさんの リテラシーレベル >>>

あなたのリテラシーはレベルフと判定されました。問題解決力に関しては、社会人ビギナーとしてかなり高いレベ ルに開発されているといえます。自ら集めた情報を基に状況を把握したり、隠された本質を見抜いたりすること は得意分野。データの扱いや、論理的な考え方にも定評を得られるでしょう。しかし、社会人としての能力評 価は、さまざまな場面で、さまざまな人達からくだされるもの。あらゆる場面に対応でき誰からも評価されるよう、 更なるブラッシュアップが期待されます。



今回 2021 年 1 月 15 日採点

※このページの成績はレベル1~7で表示しています。

Literacy

リテラシー

[1:リテラシーを支える4つのカ]

リテラシーを構成する要素

リテラシーは、①情報収集力、②情報分析力、③課題発見力、 ④構想力の4つの要素から構成されます。これらは問題解決の プロセスにかかせない要素です。しっかりした問題解決力を 身に付けるためには、関連する知識を学習し、積極的に活用する ことが必要です。

情報収集力

幅広い観点から適切な情報源 を見定め、適切な手段を用いて 情報を収集・調査し、それらを 適切に整理・保存する力



情報分析力

事実・情報を思い込みや憶測で なく客観的にかつ多角的に整理・ 分析し、それらを統合して隠れた 構造を捉え本質を見極める力



今回 2021 年 1 月 15 日採点

※このページの成績はレベル1~5で表示しています。

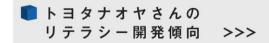
課題発見力

さまざまな角度と広い視野 から現象を捉え、背景に隠れ ているメカニズムや原因に ついて考察し、解決すべき課題 を発見する力

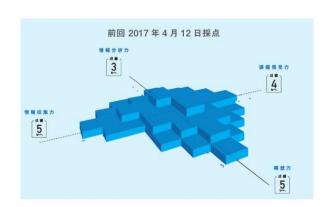


構想力

さまざまな条件や制約を考慮し ながら問題解決までのプロセス を構想し、その過程で想定される リスクや対処方法を構想する力 成績



あなたのリテラシーを構成する4つの力は、いずれをとっても高いレベルにあります。その中でも最も開発が進ん でいる能力は構想力です。これはある問題の解決までの過程を、想定されるリスクや制約条件を考慮した上で 適切に考えることができる力。例えば、あるチームの今後を考えるような場面。あなたなら、これまでの成果やチー ムの状態、環境変化の予測など、様々な情報を整理し、今後の方向性を導き出すことができるはずです。もち ろん、あなたの力はまだまだ伸びます。成長の鍵は多様な人達との対話です。異なる考え・能力・個性の人々 とどれだけ意見を交わし、受容できるかが重要です。



Literacy

リテラシー

[2:言語/非言語処理能力]

言語/非言語 ふたつの処理能力のバランス

処理能力とは、パソコンにたとえるとCPU。この能力が高ければ 高いほど、早くものを理解・習得し、答えを出すことができます。 処理能力は大きく言語処理/非言語処理に分けられます。言語 とはいわゆる国語の世界。長文読解・同義語・類似語・慣用句… といったことが使いこなせるかどうか。対して非言語は数学と 物理の世界。方程式・数列・図形・時間・速度…といったことを いかに処理するかを指しています。

成績

■トヨタナオヤさんの

処理能力開発傾向 >>>

※このページの成績はレベル1~5で表示しています。

言語/非言語のどちらが得意かは、利き手の考えに似ています。あなたの場合、言語/非言語がバランスし ており、いずれの能力も偏りなく使われているようです。いずれにせよふたつの処理能力は比較的高く、定量的・ 定性的に物事を理解・習得する力、答えを導く力は、あなたに備わった強みということができるでしょう。今後 は課題解決型の授業やグループワークに積極的に参加して、実践的な応用力に更に磨きをかけましょう。

● トヨタナオヤさんの コンピテンシーレベル >>>

あなたのコンピテンシーはレベル6と判定されました。人と自分にベストな状態をもたらそうとする力に関しては、 社会人ビギナーとして、高いレベルに開発されているといえます。ある程度難しい状況にも効果的に対処できる 戦略を立てることができ、周囲を巻き込みチームー丸となるために周囲と自分を盛り立てることができます。しか し、チーム内の異なる意見を取りまとめたり、極めて厳しい局面であっても進んで主体性を発揮するタフな気機 えなどに関し、まだまだパワーアップの余地がありそうです。

Competency

コンピテンシー

もたらそうとする力。

Competency 成績 Level. 6

今回 2021 年 1 月 15 日採点

※このページの成績はレベル1~7で表示しています。

前回 2017年4月12日採点



Competency コンピテンシー

[1:コンピテンシーを支える3つの力]

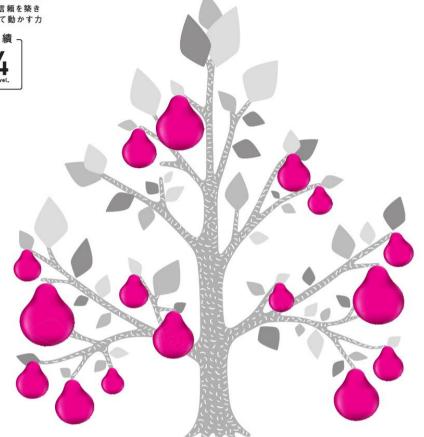
コンピテンシーを構成する要素

変化する環境や人間関係に適切に対応するには、人を理解し、課 題の本質を理解し、自分を理解する必要があります。ゆえにコンピ テンシーは、①対人基礎力、②対課題基礎力、③対自己基礎力の 三つの要素から構成されています。それぞれの能力がどんなバ ランスで発揮されているかが、そのまま行動として反映されるの で、周囲から見たあなたの見え方が表れやすい結果といえます。



対人基礎力

チームとして動かす力



対自己基礎力

自分の感情ややる気を コントロールする力

今回 2021 年 1 月 15 日採点

トヨタナオヤさんの コンピテンシー開発傾向① >>>

あなたのコンピテンシーを構成する3つの力は、開発が進んでいるものと、発展途上のものが分かれています。 最もレベルが高いのは対自己基礎力。この力が備わった人は、自分に自信をもつことができ、やればできると いう確信を持って行動することができます。またやる気を維持させ、物事を継続することにも長けています。逆 にレベルが最も低く、今後課題になりそうなのは対人基礎力。この力が不足している人は、他の人と気軽に信 頼関係を築いたり、意見の違う者同士でやりとりする場合にやりにくさを感じ、不得意さを痛感することが多い でしょう。自分の得意・不得意を知ることが集団の中でキャラを立たせ、周囲の期待を勝ち取る第一歩。周囲 にどんな影響を与える人になりたいかイメージし、意識的に行動してみましょう。

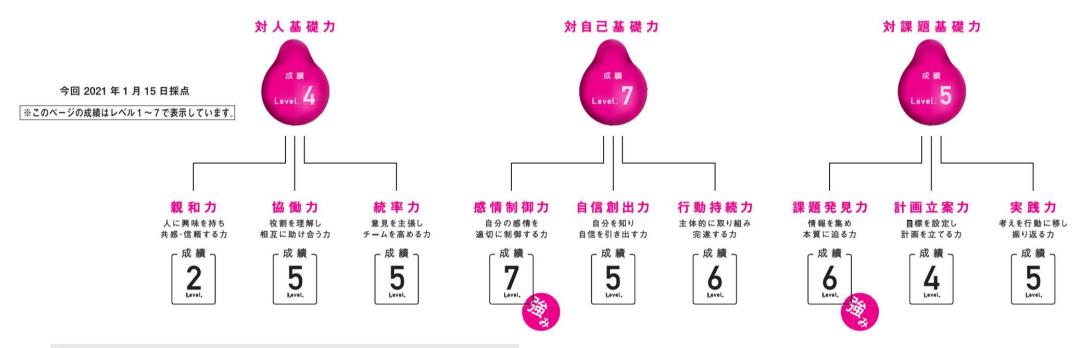
Competency

コンピテンシー

「1:コンピテンシーを支える3つのカ]

コンピテンシーの3つの機成要素を、 更に分解し深める

このページでは、前頁で強み/課題ととらえた要素に関しての 理解を深めるために、コンピテンシーの3つの構成要素をさらに 分解し、9つの力にわけています。



● トヨタナオヤさんの コンピテンシー開発傾向② >>>

3つのコンピテンシーをさらに9つの力に分けた結果がこのページ。9つの中で最もあなたの開発が進んでいる力 は、感情制御力と課題発見力。感情制御力とは、自分の感情や気持ちをつかみ、時と場合にあわせ言動を コントロールできる。また落ち込んだり、動揺したりした時に気持ちを立て直すことができることを指します。課 顕発見力とは、さまざまな角度から情報をあつめ分析し、本質的な問題を突き止めることができる。また原因は 何なのかを明らかにすることができることを指します。それぞれどんな場面で強みを発揮しているでしょうか?場面 を思い浮かべ、あの時なぜそう行動できたか、今ならもっとこうできる/こうしたい、と振り返って考えてみること が能力開発や自己PR作成として有効です。そのガイドとして「PROGの強化書」を是非活用してください。



Competency

コンピテンシー

[2:コンピテンシーの強みを育てる/生かす]

このページではコンピテンシーをさらに細分化し、開発が進んでいる順にランキングで表示しています。 いわば、これはあなたの強みの候補生リスト。あなたが意識的に磨いていきたいもの、アピールしたい ものについて考えてみましょう。

※このページの成績はレベル1~5で表示しています。

トヨタナオヤさんの 強み開発度ランキング >>>

1位

ストレスマネジメント (感情制御力)

緊張感やプレッシャーを力に変える



2位

目標設定 (計画立案力)

ゴールイメージを明確にし、目標を立てる



3位

主体的行動 (行動持続力)

自分の意志や判断において進んで行動する



4位

本質理解 (課題発見力)

事実に基づいて情報を分析し、本質を見極める



5位

ストレスコーピング (感情制御力)

悪影響を及ぼすストレスを処理する



意見の調整、交渉、説得 (統率力)

意見を調整し、合意形成する。交渉、説得をする



検証/改善 (実践力)

結果を検証し、次の改善につなげる



完遂 (行動持続力) 7位

決めたことを、粘り強く取り組みやり遂げる

セルフアウェアネス (感情制御力)

感情や気持ちを認識し、自分の言動を調整する





実践行動 (実践力)

8位

自ら物事にとりかかる、実行に移す



自己効力感/楽観性 (自信創出力)

自信を持つ。やればできるという確信を持つ



リスク分析 (計画立案力)

リスクを想定し、事前に対策を講じる



独自性理解 (自信創出力) 12位

他者との違いを認め、自己の強みを認識する



原因追究 (課題発見力)

様々な要因の中から、課題の原因を明らかにする



建設的・創造的な討議 (統率力)

議論の活発化のために自ら働きかける



学習視点・機会による自己変革 (自信創出力)

学ぶ視点をもつ。経験を自己の変革に活かす



16位

他者を信頼する、他者から信頼される



多様性理解 (親和力)

多様な価値観を受け入れる



相談・指導・他者の動機づけ (協働力)

相談にのる。アドバイスする。やる気にさせる



相互支援 (協働力) 19位

互いに力を貸して助け合う



シナリオ構築 (計画立案力) 目標や課題解決に向けての見通しを立てる



修正/調整 (実践力)

状況を見て、計画や行動を柔軟に変更する



23位 一緒に物事を進める人達と情報共有する



話し合う (統率力)

相手に合わせて、自分の考えを述べる



対人興味/共感・受容 (親和力)

人に興味を持つ。共感し受けとめる



意見を主張する (統率力)

集団の中で自分の意見を主張する



役割理解·連携行動 (協働力)

自分や周囲の役割を理解し、連携・協力する



情報収集 (課題発見力)

適切な方法を選択して情報を収集する



良い行動の習慣化 (行動持続力)

自分なりのやり方を見出し、習慣化する



気配り (親和力)

相手の立場に立って思いやる



親しみやすさ (親和力)

話しかけやすい雰囲気をつくる



人脈形成 (親和力)





計画評価 (計画立案力)

自分の立てた計画を振り返り、見直す

